

人事委員会議事録（第1701回）

1 開催日時

令和5年2月15日（水）10：00～11：00

2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

3 会議に出席した者

委員	田中基康	委員長
	鈴木尉久	委員
	長尾真	委員
事務局職員	古川卓哉	事務局長
	西谷智子	任用課長
	井上博尊	給与課長
	中原恵子	任用課副課長兼給与課副課長

開 会

第1号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1700回）について、審議の結果、原案どおり承認した。

（委員）

前回の委員会で、警察官採用試験の合格発表時期について意見が出たことに対し、警察本部はどのような反応だったのか。

（事務局）

できる限り早期に合格発表するよう努めるとのことであった。

第2号議案

採用選考試験（第2回）筆記試験合格者（保健師＜警察＞）決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（2月17日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

保健師＜警察＞はどのような業務を行うのか。

（事務局）

警察職員の健康管理業務に従事し、警察本部の厚生課に配属される。

第3号議案

採用選考試験（第2回）最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（2月17日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

海技職や医療情報職は受験者を確保しにくい職種なのか。

（事務局）

今回の海技職は配属先が極めて限定されることもあり、厳しい結果となった。医療情報職は、ニーズが高く人材を確保しにくい職種である。

（委員）

今回募集した職種は、前回までの試験で確保できなかったということか。

（事務局）

臨床検査技師と診療放射線技師は、資格免許職採用試験実施後に退職希望者が発生した。薬剤師は、特別枠採用試験と資格免許職採用試験で募集を行ったが、はりま姫路総合医療センターのフルオープンに伴う人員増などの理由により追加募集が必要となったと聞いている。

（委員）

技術系職種の職務に必要な専門知識を担保するためにも、筆記試験の最低合格基準の見直しなどの検討が必要である。

第4号議案

児童自立支援専門員採用選考試験最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（2月17日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

第5号議案

職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定に伴う意見の件

給与課長が、標記条例の制定に伴う意見について内容等を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

管理職手当のカットが緩和される副課長級は、どのような位置づけの職で、人数はどれくらいいるのか。また、給与抑制措置の緩和による管理職手当の回復額はどれくらいなのか。

（事務局）

各所属の長である課長を補佐する業務等を行っている。全職員42,000人に対して、副課長は約2,000人いる。今回の緩和により、一人当たり、年間で3万円程度回復する。

（委員）

今回は副課長級が緩和されるが来年どうするのか。

(事務局)

給与の抑制措置は毎年度検討を行い、条例を提出することとなっているが、方針として段階的な縮小を図ると聞いている。今回、人事委員会の報告で踏み込んだ言及をしており、この内容に基づき一定の緩和を行ったものである。

(委員)

行政職給料表の級表示が見直されなかったのは何か経緯があるのか。

(事務局)

給与構造改革という全国的な制度改正があった時に、職員のモチベーション等を考慮して、級の統合により級の表示が下がらないように設定したため、本県だけが異なる級の表示となっていた。

報告事項 1

令和5年度職員採用試験実施日程

任用課長が、標記試験の日程等について報告した。

(委員)

春日程と秋日程の採用人数の割合はどうなるのか。

(事務局)

現在任命権者において精査中である。

報告事項 2

職員採用ガイダンスの実施

任用課長が、標記ガイダンスの内容等について報告した。

(委員)

関心度が高いテーマに特化したガイダンスなど、あえて一般事務職に限ってしまわずに事務系職種を受験を検討している学生等を対象にした方がよい。

民間企業や国家公務員の場合、総合職と一般職に分かれているが、兵庫県は分けていない。一般事務職が幅広く総合的な業務を行っているということがイメージしにくいのもかもしれない。

(委員)

参加者数を限定して先着順とすれば逆に申込が増えるのではないか。

(委員)

ご指摘を踏まえて事前申込、先着順、参加者限定を強調することで、より特別感を出しましょう。

閉 会